

科目名		木型調整		授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
靴を製作するために必要な木型の調整方法を学ぶ。整形靴技術では個々の足の状態に合わせて木型を製作し、修正を行うが、この講義では既成の木型の調整・修正方法を習得することを目的とする。また、仮合わせで使用するチェックシューズの製作方法と、仮合わせの方法・手順を習得する。							
〔授業全体の内容の概要〕							
まず講師が木型の製作・調整方法等について講義をし、その後修正方法のデモンストレーションを行う。学生は次の工程のデモンストレーションまでに修正を進めていく。製作途中、または完成後に講師がチェック・評価を行う。本実習の製作課題は、木型の修正→Footbedの製作→チェックシューズの製作→仮合せ→木型の再修正の順に進んでゆく。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
①木型修正に必要となる足の周径の採寸ができる							
②フットプリントに合わせて既成の木型の足底面の修正ができる							
③採寸した周径に合わせて、適切な削り修正・盛り修正ができる							
④チェックシューズの製作ができる							
回数	講義内容						
1	フットプリント・採寸						
2	インソールパターンの製作						
3	削り修正（足底）						
4	削り修正（足底）						
5	削り修正（周径合わせ）						
6	盛り修正（周径合わせ）						
7	盛り修正（周径合わせ）						
8	盛り修正（周径合わせ）						
9	木型修正仕上げ						
10	Footbed製作						
11	Footbed製作						
12	Footbed製作						
13	Footbed製作						
14	Footbed製作						
15	Footbed製作						
16	チェックシューズ製作						
17	チェックシューズ製作						
18	チェックシューズ製作						
19	チェックシューズ製作						
20	仮合せ						
21	仮合せ						
22	木型の再修正						
23	木型の再修正						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
整形靴の基礎知識				JESC			
配布資料							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
実習中の製作物で評価する							